

くれよんだより

新年あけましておめでとうございます。日増しに寒さが厳しくなるですね。空気も乾燥しており、体調を崩しやすい時期です。健康に気を配りながら、毎日を過ごしていきたいですね。スタッフもいっぱいにスタートいたしますので、どうぞよろしくお願い致します。新しい一年がお子さまにとって、また、保護者の皆様にとって、笑顔れる年になりますように…



子どものインフルエンザについて

感染経路 主に「飛沫感染」と「接触感染」

症状 ・突然の発熱(38℃以上) ・全身のだるさ ・咳 ・喉の痛み
・鼻水 ・関節痛 ・筋肉痛 ・頭痛 ・食欲不振

*発熱は 3~5 日程度続き、7~10 日前後で治癒しますが、まれに意識障害、せん妄(幻覚)、異常行動(興奮する、走り回る)がみられることもあります。乳幼児は熱性けいれんを起こすこともあります。子どもを一人にしないで必ず大人が見守り、いつもと違う反応が見られたら必ず受診しましょう。

治療のポイント ・安静にして睡眠を十分にとり、水分補給をしっかりとる
・抗インフルエンザ薬を早期に投与する(発症から48時間以内)

*インフルエンザウイルスは低温、低湿度の条件で増えていきます。室温は 20~25℃ 湿度は 50~60%程度に保つようにしましょう。

出席停止期間 発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 2 日(乳幼児は 3 日)を経過するまで。

今年は新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されていますので、しっかり手洗い・うがい・アルコール消毒・マスク着用を行いましょう。

便秘かな?と思ったら…

排便の間隔は個人差があります。
・5日以上出ない日が続いている
・うんちがコロコロで固い
・排便時に痛がったり泣いたりする
・お腹が張って苦しそう
・血が混じっている...などの時は受診をした方が安心です。野菜の繊維不足や水分不足、食べる量の少ないことも便秘の原因ですが、普段から体をよく動かしたりマッサージするなど、快便への習慣をつけるとよいでしょう。

冬のお風呂の温度って?

冬は外気温が下がっているため温かいお風呂でしっかり温まりたい!と大人は思いますが、大人にとって気持ちがいいと感じるお湯の温度が、子どもにとって最適とは限りません。赤ちゃんや子どもは、皮膚が薄いため、冬は 38~40℃くらいが適温です。また、湯船に入っている時間は長くても 10~15 分くらいにしましょう。



保育室の様子をご紹介します

保育室では、その子の体調に合わせてゆったりと個別の保育をしています。製作遊びや、テラスで気分転換も…みんな保育士とも仲良くなってきて嬉しいです!



アニマル風船
作りも大人気!
お散歩させて
楽しそうです♡

保護者の同意を得て掲載しています♡

お問い合わせはこちらまで
病児保育室くれよん
電話 0893-57-9377
ホームページ
<https://okubo-kc.jp/childcare/>